

人文学部

Faculty of Humanities

■入学定員／人文学科：170人

人文学科

- 哲学・人間学コース
- 歴史文化コース
- 国際文化論コース
- 心理学コース
- 社会文化コース
- 言語学コース
- 東アジア言語文化コース
- 英米言語文化コース
- ヨーロッパ言語文化コース



全ては「人」から始まる。

富山大学人文学部には、伝統的、基礎的な哲学、歴史、文学に関わる分野のほか、現代社会の諸問題を扱う社会学や国際関係論、学際領域である国際文化論などがあり、また同規模の人文学系学部では比較的珍しい心理学、考古学、文化人類学、人文地理学、朝鮮言語文化、ロシア言語文化などの分野もあり、多様な選択肢が用意されています。1年次は教養教育科目と基礎的な専門科目を学びながら、進みたい分野を模索し、2年次からは、学びたい分野で、本格的な専門教育を受けることができますし、幅広い視点で

学際的な学び方をすることも可能です。人文学部はまた、異文化理解・異文化交流を教育研究の柱として、中国・台湾・韓国・ロシア・アメリカ・フランス等の大学および研究機関と交流協定を結び、積極的に学生の海外派遣や留学生受け入れを推進して、国際化の時代に活躍が期待できる人材を育成しています。少人数・対話型の充実した教育により、学生の学修を支援し、社会人としての自立をサポートします。

学部長からのメッセージ

人文学部長 磯部 祐子



人間は、言葉を操り、思考し、知識を蓄え、それを文字であらわすことができる唯一の存在です。それらの行為は豊かな人間の文化を創造し先人の文化遺産を伝えてきました。しかし、その人間とは、人間の文化とはいったいどのようなものなのでしょうか。人文学は、その疑問に答え、今日の多様性に富む社会を生きるための洞察力を備えて、現代的課題に対処できるようにする学問です。学びの方法はさまざまです。文字であらわさ

れたテキストに向かうこともあります。現実の社会に調査に向かうこともあります。外国語を深く学び異文化を理解することから始めることもあります。本学部には、全国的に希少な分野も含めて23もの専門分野があります。あなたが求める専門分野がきっとあるはずです。あなたの知的関心を花咲かせることができるはず。みなさんとの出会いを期待します。

哲学・人間学コース

●哲学
●人間学
思想家たちに学びつつ自分自身で考えよう。



歴史文化コース

●日本史 ●東洋史
●西洋史 ●考古学
「史料」や「遺跡」をもとに、あらゆる時代、あらゆる場所へ。



国際文化論コース

●国際文化論
異文化間の諸問題を多様な研究方法で明らかに。



心理学コース

●心理学
「こころ」のメカニズムを解明する。



社会文化コース

●国際関係論
●社会学 ●人文地理学
●文化人類学
社会の営み、そのからみあう糸を解きほぐした先に見えるものとは。



言語学コース

●言語学
●日本語教育学
ことばに科学的にアプローチ。



東アジア言語文化コース

●日本語学
●日本文学
●朝鮮言語文化
●中国言語文化
日本海を抱く東アジアの、ことばと文化。



英米言語文化コース

●イギリス言語文化
●アメリカ言語文化
イギリス文学の古典から現代アメリカ映画やヒップホップまで、英米言語文化を縦断する。



ヨーロッパ言語文化コース

●ドイツ言語文化
●フランス言語文化
●ロシア言語文化
深い言語の知識をもって、豊かなヨーロッパの文化に迫る。



取得可能な免許・資格

- 中学校教諭1種免許状(国語、社会、英語、ドイツ語、中国語、ロシア語)※
 - 高等学校教諭1種免許状(国語、地理歴史、公民、英語、ドイツ語、中国語、ロシア語)※
 - 学芸員
 - 社会調査士
 - 認定心理士
- 所定科目の単位を修得することが条件です。

※再課程認定申請中文部科学省における審査の結果、変更となる可能性があります。

主な就職先

- (2017年度卒業生)
- 富山市民プラザ ●日立ビルシステム ●ニチイ学館 ●日本年金機構 ●富山市医師会 ●立山黒部貫光 ●北陸銀行 ●ゆうちょ銀行 ●北國銀行 ●川田工業 ●ゴールドウイン ●日本食研ホールディングス ●日本郵便 ●教員(富山県、石川県、福井県、愛知県、千葉県など) ●公務員(富山市役所、高岡市役所、金沢市役所、金沢国税局、長野県庁など)

【主な進学先】

富山大学大学院、上越教育大学大学院、慶応義塾大学大学院、信州大学大学院など

👉このような人を求めています

人文学諸分野に知的関心を持ち、柔軟な思考力・幅広い視野・国際感覚を身に付けることを目指して人文学を幅広く深く学びたいと考え、そのために必要な基礎的能力を持つ人を求めます。

👉このような教育を行います

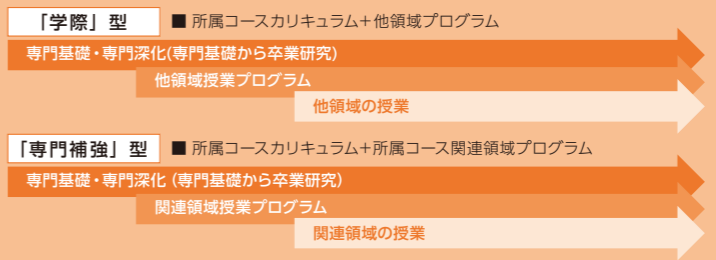
人間に対する理解を深め、社会人として自立することができるような教育を行います。1年次に教養科目とともに基礎ゼミナール・人文学の入門科目を提供します。人文学の研究を通して人間のあり方を探求するために、2年次以降、講義・講読・演習・実習・実験等の専門科目を提供し、4年次には卒業研究指導を行い、人間や社会に対する深い洞察力や柔軟な思考力を身に付け、新しい知見や価値を生み出せるように導きます。

👉このような人を育てます

人文学の知の遺産を継承して幅広く普遍的な知識を持ち続け、異なる文化や考え方についても理解があり、情報発信力・問題発見能力を有し、社会における自らの役割を果たすことのできる人を育てます。

学修の流れ

人文学部では、所属コース以外の他領域の授業も受けて幅広い知識を学ぶ「学際」型と、所属コースの授業を集中して受けてより深い専門知識を学ぶ「専門補強」型の二つの型での学修が可能です。



人文学部の情報や詳しいカリキュラムはこちらから



●入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー)より
※各ポリシーの全文は、本学ウェブサイトに掲載しています。

●教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)より

●卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)より